

植木算 1

(問題 1)

男の子と女の子が交互に並んでいます。両端は男の子で、男の子は 8 人います。女の子は何人いますか。



たっくん、わかるかな？



女の子も 8 人じゃないかな？



どうしてそう思うの？



なんとなく。



う〜〜ん。



まあ、書いてみれば絶対わかるよ。



あっ、7 人だった。

でも、やっぱり書き出せば何とかなる問題だったよ。



じゃあ、男の子が100人並んでいる場合も解いてもらおうかな。



うわっ。書き出せないよ。先生の意地悪！！

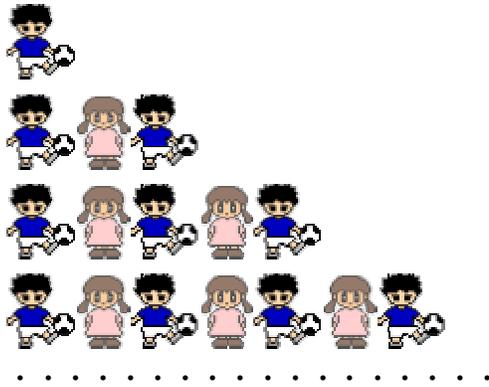


さおりんは、どう？



え〜とね。

男の子が1人だったら、女の子は0人、男の子が2人だったら、女の子は1人、男の子が3人だったら、女の子は2人、男の子が4人だったら、女の子は3人、・・・
男の子が1人の場合、両端と言えるか微妙だけど、いいわよね。



表にしてみると・・・

| | | | | | |
|-----|---|---|---|---|-----|
| 男の子 | 1 | 2 | 3 | 4 | ・・・ |
| 女の子 | 0 | 1 | 2 | 3 | ・・・ |



女の子は男の子より1人少なくなるはずだから、男の子が100人だったら、女の子は
 $100 - 1 = 99$ 人となるわよね。



完璧だね。さおりんの考え方なら、数が多くなっても解けるね。
小さな数で試して規則性を読み取ることは大切だから、たっくんもしっかりマスターしておいてね。



うん。



あとね、男の子と女の子をペアにして解くこともできるよ。
たっくん、男の子が8人の場合でやってみて。



うん。



あっ、最後に男の子が余っちゃう。

この子、かわいそうだなあ。
自分だったらぐれちゃうかも・・・



たっくん、余計なことを言わないで、ちゃんと解かないとだめよ。



あ、ごめん、ごめん。
男の子が1人余るということは、女の子が1人少ないということだから・・・
え～っと、男の子が8人だったら、女の子は $8 - 1 = 7$ 人となるよ。



完璧！

(問題2)

まっすぐな道に沿って、木が3 m間隔で10本植えてあります。両端の木は何m離れていますか。



たっくん、わかるかな？



こんなの、書き出せば簡単に解けるよ。



それだったら、さっきと同じで、大きな数になると困るじゃない。



あ、そうだった。



さっきのペアにする考え方で解いてみて。



うん。



う～～ん、面倒だなあ。



コアラとチューリップは何なの？



木だけだとさびしいから、木にコアラをとまらせて、木と木の間にはチューリップを植えてみたんだけど、ちょっと面倒だった。



別に木を全部かく必要はないわよね。
こんなふうに最初と最後の部分だけかけば、わかるよね。



な～るほど。さおりんって、あったまい～。



木の絵とかをかくのが面倒だったら、
とか にしてもいいよ。
木を 、木と木の間を で表すと・・・

...



なるほど！



いろいろな絵の方が楽しいけどね。
じゃあ、たっくん、答えを求めてみて。



え～っと、木と木の間は木よりも1個少ないから、 $10 - 1 = 9$ 個あるよ。
簡単に解けちゃった。



たっくん、問題をよく読んで。



あっ、両端の木の間の長さを求めるんだった。
木と木の間1個分の長さは3mだから、9個分は $3 \times 9 = 27$ mになるよ。



正解！
答えを書く前に、何を答えたらいいか必ず確認するようにしてね。



うん。気をつけるよ。



一般に、両端に木を植える場合、植える木の本数 = 間隔 (間) の個数 + 1 (逆から見ると、間隔の個数 = 植える木の本数 - 1) となるよ。

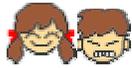


さっきのペアにする考え方で確認できるの？



そうだよ。

あとで自分で確認してみてね。



は~い。